

福祉科 介護チャレンジスクール 運営スタッフボランティア

平成30年7月16日(月)に開催された第5回介護チャレンジスクール(社会福祉法人 恵母の会主催)に、本校福祉科生徒5名がボランティアスタッフとして参加しました。地域の子供達に日頃の学習内容を活かし、介助体験講座の補助をしました。

介護チャレンジスクールとは・・・

幼・小中学生及び一般の地域の人を対象に、介護施設の見学や各種専門職による講義、高齢者疑似体験、福祉用具の体験を通して、介護を身近に感じてもらうことを目的に行われている事業

～チャレンジスクールの内容～

- 10:00 受付
介護施設見学
(海津市内高齢者施設)
- 12:00～ 介護施設食体験
- 移動(羽島市民会館へ)
- 13:00～ 体験講座
 1. 歳をとってどんなこと?
 2. 老人ホームはお医者さん?
 3. お年寄りが転んだら?!
- 14:30～ 修了式



麻痺の体験

動きづらさはどう?
いつも腕を動かして
いる時と何が違うか
な?



車いすの名称と役割説明

ここは、「アームサポート」と
言っていて、車いすに乗っている
方が腕を置くところです!



重りをつけて目が見えづらい状況で
かがむってどんな感じだろう・・・



まずは一歩前に動いてみ
ましょう。
私が後ろを支えているの
で、安心してくださいね!

<生徒の感想>

*地域密着型特別養護老人ホームと小規模多機能型居宅介護のある「かいさいの華」を見学しました。その後、羽島市民会館へ移動し、体験講座の補助をさせていただきました。普段、福祉の専門科目で学んでいる知識や技術を小学生の子にわかりやすく伝えることの難しさを実感しました。しかし、学んでいる知識が定着しているからこそ、相手にも伝わりやすい説明ができると思いました。

*このような機会によって、福祉への興味関心が多く世代の人につながればいいと思います。今回は、親子で25名程度の方が参加されました。そして、私たちより若い世代の子が福祉の世界に1人でも多く興味関心を抱いて、一緒に働ける日が来ることを願っています。

